

令和 3 年

第 2 回 教育委員会 臨時会

議 事 録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和3年 第2回 定例・臨時 委員会 議事録		
委員会 日程		会場
開会日時	令和3年2月15日 午前・ 後 2時30分	佐渡島開発総合センター 2階 第3会議室
閉会日時	令和3年2月15日 午前・ 後 3時10分	
延会日時	平成 年 月 日 午前・後 時 分	
出席者		欠席委員
教育長 渡邊 尚人		会議録署名委員
1番委員 仲川 正道		信田 恵子
2番委員 中村 友子		池 典比古
3番委員 信田 恵子		
4番委員 池 典比古		
説明のため出席した職員		
教育総務課 課長 坂田 和三 課長補佐 高野 久之 総務係長 飯田 誠		社会教育課 課長 市橋 秀紀
学校教育課 管理主事 森 和人 課長補佐 土屋 一裕		
傍聴人	有・ 無	
報告の要旨	「議事の概要」のとおり	

会議で行った選挙の結果	
なし	

会議に付議した事件の題目		
協議事項	令和3年度教育行政方針について	
次回会議開催日		
採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数		
なし		
請願、陳情	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有の場合、別紙のとおり
その他必要と認めた事項		
特になし		

【議事の概要】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 	<p>◎本臨時教育委員会は、午後2時30分から開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ただ今から令和3年第2回佐渡市教育委員会臨時会を開催いたします。 ・ 初めに、日程第1、「議事録署名委員の指名について」ですが、本日の署名委員は佐渡市教育委員会会議規則第18条の規定により、信田委員と池委員の2名を指名いたしますので、よろしくをお願いします。 ・ 日程第2、協議に移ります。 ・ 協議事項「令和3年度教育行政方針について」、事務局の説明を求めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂田教育総務課長 	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年9月に策定した教育振興基本計画には、3つの基本目標とこれを達成するために必要な18の施策を掲げています。教育行政方針案は、基本目標の達成に向けて、令和2年度における取組の状況、課題などを踏まえ、令和3年度における方針、取組について説明しています。教育委員の皆様からいただいたご意見は、文言の修正、文章のつながりなどの修正、反映をさせていただいています。その確認を含め、ご検討くださるようによろしくをお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのように進めていきたいと思いますか。質問を受けるという形がいいでしょうか。それとも、ページを区切りながらご意見、反映事項等もらえばいいですか。 ・ それでは、区切りながらいきたいと思います。1ページ目の「はじめに」というところで質問、ご意見ありましたらお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのように修正するか。手順を説明していただければいいのではないですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆様の机上にはこれまでに修正したものをお配りしていると思いますので、方向としては今「はじめに」、次、基本目標1、2、3、4、5、6に、「おわりに」という順番にいきたいと考えていますが、全体を通して説明した方がよろしいですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標は6つありますので、「はじめに」と「おわりに」を入れて8つに分けるということで結構だと思います。聴取意見はもう送っていますので、どういう修正をしたか説明していただければいい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 ・ 坂田教育総務課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ では、そのようにします。 ・ いただきましたご意見について、その内容等採用させていただいています。文書の中に「新型コロナウイルス感染症」という文言で当初表記させていただきましたが、正式名の「新型コロナウイルス感染症」という文言に修正をさせていただきます。 ・ 1ページの11行から12行にある「教育振興基本計画のもと教育支援を進めてまいりました。その中で明らかになった課題を受け、令和3年度の方針について説明いたします。」という結び、文言に修正をさせていただきます。新たに追加したところが「教育支援」という文言です。文書の接続の方を考えまして、「それらの」というところを削除しまして、「その中で明

<p>・ 森管理主事</p>	<p>らかにった課題を」というところを変えさせていただいております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2ページ目です。いただいたご意見につきましては、基本目標1における最重要課題でありながら、小中学校では長年にわたる学力停滞の前に教育行政としての学力向上への意欲が感じられない。例えば佐渡市小中学生計算コンクール、土日数学教室、コミュニティースクールの学習活動協力など全島的に学力向上を目指す施策を文書に入れ込み、積極的な姿勢を示してもらいたいということです。 ・ 2ページを説明させていただきます。ご意見の中に教育委員会、行政としてという、学力向上に向けた具体的な姿勢を示してほしいということもありました。学力担当者に話を聞いたところ、来年度考えているのは1人1台端末の整備により一人一人に合った個別、最適な学びが保障される環境を整えていくことというのと、働き方改革で教師の業務を見直し、授業力向上と一人一人のきめ細やかな指導の方へその分時間を当てる、そういうところを目指す、そういう姿を考えているという話を聞いております。その中で個別・最適な学びの意味が分かりにくいというご意見がありました。児童一人一人に合ったということを付け足しただけにとどまっているのは、残した方がいいかどうか、ご意見いただきたいのですが、個別・最適な学びというのが文科省から出されている1つの単語、キーワードになっているということで、それを使っていますが、市民の皆様には伝えるには分かりにくいのではないかとことであれば、個に応じた指導とか、そういう言葉に変えることも可能かと思っています。 ・ ご意見にありました「教員の長時間勤務解消による児童生徒のきめ細やかな指導」というのが文章的に矛盾ということで、ここの意味が最初の文だと確かに伝わらないというところで、今赤字で示されたように働き方改革により教員の業務の明確化・適正化を進めるということによって、教材研究の時間の確保、あと児童生徒のきめ細やかな指導に結びつけるという、そういう表現に変えさせてもらっています。 ・ 次に、共同導入が「検討されています」、下から2行目を「検討されており」に直させていただきました。 ・ 3ページになります。特別の教科道徳が小学校に正式に導入されて3年たつということで、教科道徳の名称を上げた方がよいということで赤字加えさせてもらいました。「特別の教科「道徳」において「考え、議論する道徳」の定着を図ります」と切った形にしています。 ・ 続けて、「感染症対策」というのを「感染防止対策」に変えました。 ・ 5ページ目になります。小学校で英語が教科化されたことをもう少し表に出した方がよいというご意見がありましたので、赤字のように「教科化された小学校英語を活かした中学校への接続を意識した英語教育や国際理解教育の充実とコミュニケーション能力の育成に努めます」としました。今読んでいて、「した」が続いていたなという気がしました。「教科化された小学校英語を活かした中学校への接続を意識し、」がいいのかなと、後でまた。
----------------	--

<p>・市橋社会教育課長</p>	<p>「英語教育や、国際理解教育の充実とコミュニケーション能力の育成に努めます」としました。次に、新型コロナウイルス感染症に統一した方がよいというご意見から「新型」を加えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 ページ、真ん中辺りに「新型」という言葉を加えております。 ・ 7 ページ、施策の 13 スポーツの推進ということで、指摘されたところは、コロナ禍の現状において、従前とはスポーツのニーズが変化していることを踏まえ、フレイル防止、改善の視点を入れてほしいということでありませう。文章を少し直させていただきましたので読み上げます。「施策 13 スポーツの推進として、佐渡市スポーツ推進委員や佐渡市スポーツ人材バンクを活用し、さまざまなニーズに対応できるスポーツ環境の充実を図ります。特に学童期のスポーツの習慣化を図るため、親子スポーツ教室を開催するほか、中高年がスポーツをする機会の充実・コロナ禍における高齢者のフレイル」、ここでは防止、改善という指摘があったのですが、高齢福祉課と話した中では「フレイル予防を目的とし、ヨガ教室、ストレッチ教室、ウォーキング教室など気軽に参加できるスポーツ教室を開催します。また、スポーツを通じて世代間の交流を深め、市民相互の理解と連携・協力体制を築きます」ということで、コロナ禍における高齢者のフレイル予防、健康な方と中間点になる人たちの予防をしていきたいということでの観点から、予防を目的としたという形に変えさせていただきました。 ・ 8 ページの下から 5 行目です。「魅力ある博物館として、佐渡に関する資料の収集及び調査研究活動を通したグローバルな視点から」というところで、「グローバル」という部分の説明が必要ではないかということですが、内容につきましてはジオパークの展示とか、佐渡出身者の偉人、赤水さんや小平二さん、新年度は恩田耕作さんの展示をしていきたいということで、佐渡出身でグローバルな方の展示をしていきたいという気持ちでつくりました。内容についてももう少し細かいところが要るかを係内で話ししたんですが、このまま生かしてもらいたいという結果になりました。またご意見いただきたいと思います。 ・ 9 ページの下から 6 行目、「地域の子どもは地域で育てる」というところのかぎ括弧は、指摘どおり抜き出しする形でかぎ括弧にさせてもらいたいと思います。
<p>・坂田教育総務課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 ページ、「おわりに」になります。現在進行中の学校教育環境整備計画について触れられていないというご意見をいただいています。意見踏まえまして、「また、少子化の進行、児童生徒数の減少に伴い複式学級が増加しており、教育環境の整備が急務となっています。このため「新たな学校教育環境整備計画」の策定に向けて検討を進めてまいります」ということで追加をさせていただきます。
<p>・市橋社会教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育課が 1 つ抜けていました。8 ページで、佐渡市博物館ビジョンについて載っていないが、どうなってしまったのかという質問に対してですが、今年度博物館ビジョン策定に関して動いておりました。文化財団の関係

<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 ・ 仲川委員 ・ 池委員 	<p>で答申をいただいたものに対して、今、市役所の中で副市長をグループとして、中身がいいのかチェックしている中で、我々が今行き着いているところは佐渡市の文化的なビジョンがないというのが大きな問題であって、実は平成22年につくられた佐渡市文化ビジョンです。これは最後のページが佐渡市文化振興財団の創設という形で、進行の方向、方策として計画書がつくられていますが、28年度で終わっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もう一つの課題は世界遺産を目指す中で、世界遺産における文化財室、文化財の関係が以前は佐渡学センターの教育委員会の中でしたが、世界遺産の施設の関係で文化財室だけが世界遺産の方にいきまして、有形と無形の部分がばらばらになってしまった。分かりにくいかもしれませんが、博物館の方に無形の部分が残されて、世界遺産の文化財室は有形のものしかやらないということで、市役所の中でも方向性がちぐはぐになっている。その文化をどうするかという方向性を示した計画がないことに我々たどり着きました。今日の午前中に博物館ビジョンの策定委員会がこの場所で行われました。そこで今の内容を説明して、博物館ビジョンを待ってほしいと、先に文化振興ビジョンをつくって、佐渡の文化、有形のもの、無形のをどうする、その中で博物館はどういう位置なのか、何をやるのかという方向性をしっかり出して博物館ビジョンをつくるということを説明しました。策定委員からも方向性がなければ、やはりどうしていいか分からないのが現実ですが、ゆっくりしては駄目ですと、すぐつくって博物館ビジョンもすぐ動いてほしい、もしくは並行でもいいし、動いてほしいという内容でした。それを我々検討していきたいと思っていますし、R5年に世界遺産登録に対して、R6年から世界遺産課がどういう形になるかは分かりませんが、世界遺産の方に来ている文化財室が教育委員会の下でやることも考えた中で、しっかりとビジョンをつくっていききたい。その後博物館ビジョンをつくっていききたいと思っていますので、今回ここにビジョンの名前を載せていなかったということです。 ・ ただ今事務局の方から全体を通したいただいたご意見の中で修正した箇所、そのままの箇所等説明ございました。質問、ご意見あったらお願いします。では、はじめにというところでご意見いかがですか。 ・ 「はじめに」のところ意見を出された方の指摘を受けて、「教育支援」という文言を入れたのは結構ですが、「教育支援」という言葉だと少し薄いというのが私の感想です。令和2年についてはこの計画の下に、大きく言うと教育行政を進めてきた。「教育支援」というのは、その一部なので、もっとふさわしい言葉はないかなと思います。この言葉を入れようと提案した方の意見を伺った上で、どういう内容なのかを考えてみたいのですが。 ・ 私です。教育振興基本計画の下、進めてまいりましたということだけだと何をどのように進めてきたか非常に分かりづらいと。何をやってきたのかをはっきりさせた方がいいのではないかと。教育的なものだから、その立場からいうと教育支援と思ったのですが、例えば行政で言えば教
--	--

<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 ・ 渡邊教育長 ・ 池委員 ・ 渡邊教育長 ・ 委員全員 ・ 渡邊教育長 ・ 仲川委員 ・ 渡邊教育長 ・ 仲川委員 ・ 渡邊教育長 ・ 森管理主事 ・ 渡邊教育長 	<p>育行政ですか。その方がかえって大きなとらえでいいのかなと思うのですが、合うのかどうか検討してもらえばいいかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次に、それらのとらえはありますが、それらというのは上の方を指すんですが、具体的に、上の方から下りてくるそれらなので、もう少し具体的に課題が明らかになってきたと思いますので、その中から明らかになった課題を受けるといってやった方が分かりやすいということを入れました。確かに支援よりも行政、あるいはほかの言葉が適切であればそちらの方がいいのかという気はします。 ・ 「教育支援」という言葉を使うと、学校教育に限定してしまいそうなイメージが出てくるのです。社会教育も含めて、もっと大きくこの教育行政を令和2年は配慮しながらやってきたということと言わないといけないのです。 ・ 池委員、よろしいですか、教育行政。 ・ それの方がいいと思います。 ・ では、教育支援の部分を教育行政という言葉に入れ替えるということではいかがでしょうか。 ・ 異議なし ・ 次に2ページ目から4ページ目の途中まで、基本目標1全部いきたいと思います。ご意見、質問等ございますか。 ・ 2ページの2から4行目の学力に関することについて意見を出したのは私です。3行でこのように「課題解決を目指します」とありますが、私の印象では熱意とか、意欲が感じられない。去年は確かそういうことを考えた上で、「確実に実施し」という、表現を入れていただいたのですが、実態としては学力調査のデータも一向に向上せず、しかも一部では停滞どころか下降しているものもある。そうなれば、本当に何か具体策をしっかりと練ってやらないといけない。学校だけの課題ではなく、もっと佐渡市全体の指導管理の方から何かできないものなのか、具体策を考えてこの文章書かせていただきました。 ・ 他に関連してご意見ありますか。どのぐらいまで入れるか。 ・ 策を入れるか、「課題解決を目指します」の後に「全国学力調査等の結果向上を目指します」とか、何か入れないとあまりにも淡白過ぎる。文言はそちらにお任せします。ただし、言葉に出してもやらなければ意味がない。 ・ 今課長がいないので、なかなかどうとは言えないのですが、これは持ち帰ってもう一度再度検討ということではよろしいでしょうか。 ・ はい。 ・ 先ほど4行目からが来年度取り組むことで、学力向上に向けての策という説明がございましたが、その辺の中でどれだけ生かせるのかということを少し検討させていただきたいと思いますが、これまでの学校と下越教育事務所、佐渡事務所に1人いますので、学力向上を今していますので、策がないわけではありませんが、なかなか実効性が目に見えて出てこないというのが
--	---

	<p>現状かと思っています。その辺は、あくまでも私の感想ですので、もう一度何らかの文言で反映できるのか検討してもらいましょう。</p>
・池委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ G I G Aスクールの関係で1人1台のタブレットが児童生徒にわたったというのはすごいなという感想をもちました。そうしろと言われている部分があると思うのですが、それでできるというのはすごいなと思ったのですが、気になったのは、よく読んでみると「新学習指導要領全面实施により、教員には[「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善が求められている]」ところですが、それについて施策では示されていません。方向としては教員の働き方改革と結びつけて、ゆとりの時間を教員につくり、授業研究ができる時間をつくるということだけがクローズアップされていますが、主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善という部分でいうと、何か研修会とか、そういった施策があつてしかるべきという感じがしました。そして、その上でそのほか今問題となっている教員の働き方改革によって、この研修を生かすための時間的ゆとりなどをつくっていくというのが流れとしては非常にじっくりくる感じがしますので、ここで話をしてみました。その辺も含めて見ていただければありがたいと思います。
・森管理主事	<ul style="list-style-type: none"> ・ ありがとうございます。どのような形で研修を改善していくのかということで担当者と相談して、その方向でいいのかなと、具体的ところで研修というところの文言を示していきたいと思います。
・仲川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私も今のところに意見を出させていただいた。教員の長時間勤務解消の件と児童のきめ細かな指導、この2つを1つの文章に入れて、論理矛盾が起きているということを書かせていただいたが、修正ではそれを上手に分けていただいたと思います。先ほど森管理が授業向上研修のお話をされましたが、そういうものも入れ込んだらどうですか。来年度も続けるのですよね。
・森管理主事	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。
・仲川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語と数学でしたか。
・森管理主事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門監授業はまだはっきりどうなるか分かっていないんですが、また数学、英語の方で市の方も配置する予定です。
・渡邊教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にありますか。
・委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし
・渡邊教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標2、4ページから5ページの途中までです。ご意見、質問等よろしいですか。
・委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし
・渡邊教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標3、5ページ途中から6ページの上の方です。修正箇所は事前にはございませんでした。ご意見、質問等よろしいですか。
・委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし
・渡邊教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標4、6ページ目いかがでしょうか。「新型」が入っただけですね。ご意見、質問等よろしいですか。
・委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし
・渡邊教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標5、6ページ目下の方から9ページの途中までです。修正箇所

<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 ・ 市橋社会教育課長 	<p>は1か所だけです。ご意見ありましたらお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 佐渡市博物館ビジョンより前に佐渡市文化振興ビジョンをつくりたいという話でした。いつ頃までにつくって、博物館ビジョンにはいつ移るのかという工程表はどうなっていますか。 ・ 今日の午前中の会議で指摘は受けていますが、今これから動きたいというところで、細かい日程まではできていないのです。R5年に世界産登録になるとすると、R6年に向けて組織改正されるときに世界遺産課がそのまま残るのか、世界遺産課の中の文化財室が教育委員会に戻るのかというところで、いろいろなところの世界遺産課を見ると、世界遺産登録後、そこが一旦整理される形になっているので、佐渡市の方も世界遺産登録されたときに、世界遺産課からの今度方向性が、今度は保存とかという形になってくると今の文化財室が教育委員会に戻るという方向性もあるし、新しく文化振興課のようなものが立ち上がる可能性もありますし、その方向性が見えないのですが、組織編制までにはしっかりとした計画をつくって組織変更に向かわなくてはいけない。最終目途はそうですが、今日の会議で指摘受けたのはそこまでゆっくりしているなど、できるだけ早めに文化振興計画は必要だというところで指摘を受けていますので、今日ここでいつまでかというスケジュールは、私の方からまだ言えませんが、早めにその中身、計画等しっかり考えて、また皆さんにお示ししたいと思いますので、よろしくお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市橋課長さんの責任を問うつもりは全然ないのだけれども、数年前からの三浦市長との総合教育会議の中でこの話題はしばしば出てきた。「今年度中には」とか「来年度には」という言葉が出てきていたが、それから何年たったのか。またこうなるのか。それより前のビジョンがないからという話になるのか。本来やるべきことは、集中的にやってしまわないといけなかったのではないか。また先送りにならないよう、よろしくお願ひしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 ・ 委員全員 ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にございませんか。 ・ 質疑なし ・ 基本目標6、9ページです。1点だけ修正入っています。ご意見、質問等いかがでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲川委員 ・ 市橋社会教育課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修正した後の「取り組み」という字は、こちらで用意した横長のものの方が正しいですか。 ・ すみません、そうです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊教育長 ・ 仲川委員 ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おわりに」、10ページ目に行きますが、ご意見、質問等ございませんか。 ・ 意見を出したのは私で、書いてあるとおりですが、学校教育環境整備計画がこれだけ最終段階に入った。令和3年度が、計画としては決定の年です。であるにもかかわらずこの行政方針の中に入っていないのはかえって不自然だと思いましたので、意見を出させてもらいました。訂正された形で結構です。 ・ 他にいかがでしょうか。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員全員 ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし ・ 全体を通してご意見がありましたらお願いします。この教育行政方針についての質疑はなしと認めてよろしいですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員全員 ・ 渡邊教育長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし ・ 教育行政方針、3月2日招集予定の市議会本会議で朗読することといたします。 ・ 日程第3、次回会議の開催日についてです。事務局の説明を求めます。 【次回の会議は2月26日（金）に定例会を開催したい旨を説明した。】 ・ 以上で令和3年第2回佐渡市教育委員会臨時会を閉会いたします。 午後3時10分終了